

令和元年10月10日

都内私立中学高等学校  
校 長  
社会科担当教諭 殿  
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 須藤 勉  
文系教科研究会委員長 畑澤 正一  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 文系教科研究会（社会）「地理研修会②」のご案内

地理が専門の先生に向けて

# 「地理探究を見据えた地図/GISの活用」

錦秋の候 先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。当研究会では、昨年度まで主に地理が専門の先生方に向けて「Google Earth」などを利用した実習形式での研修を実施して参りました。2022年の新指導要領実施に向け、既に様々な形の授業実践が行われていると推察いたしますが、今回は、昨年度までの実績を踏まえ、地理総合と地理探究の接続性を重視し、地図とデータを結びつける形でのGISの活用をより一層研鑽できる研修会を企画いたしました。多方面から講師をお迎えし、GISについて理解を深めることができるプログラムを準備しております。

校務多忙の折とは存じますが、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和元年11月29日（金）18：20～20：00（受付開始17：50～）
2. 会 場 品川女子学院 講堂 ※裏面案内図をご参照ください。  
(所在地：品川区北品川3-3-12)
3. 定 員 80名
4. 内 容 2018年3月に文部科学省から次期学習指導要領が発表され、これまで選択であった高校地理が「地理総合」として必修化され、地理情報システム（GIS）の活用が強く明記されました。当日は、新課程への移行を踏まえ、GISの基礎知識をはじめ、GISの活用法を学び、無料のWeb GISを利用したデジタル教材の実践発表と制作・活用の演習なども行いGISを活用した地理探究を見据えた授業づくりのヒントを得ます。

- ① 『統計データから読み解く地理総合』  
内閣府地方創生推進室 ビッグデータチーム RESAS 担当 河西 彩子 様
- ② 『Google Earth ではじめる地理総合』  
神奈川県立厚木清南高校 教諭 新井 貴之 先生
- ③ 『放送局から地理教育へのアプローチ (NMAPS) \*』  
株式会社 NHK エデュケーショナル 井城 元 様  
\*NMAPS=News Mash up Advanced Probe System (高度情報利用報道システム)  
膨大な気象に関するビッグデータを分析し、リアルタイムで可視化するシステム
- ④ 『Mapray (3D Web 地図開発サービス)』  
山を愛するエンジニア 松本 大佑 様
- ⑤ 『GC Maps for Education 地理教育向け WebGIS サービスで深める探究活動』  
株式会社インフォマティクス  
営業部 SIS プロダクト チームリーダー中井 聡 様
- ⑥ 『より深い探究にするための GIS 活用』  
品川女子学院高等部中等部教諭 河合 豊明 先生
- ⑦ 『探究活動と地図/GIS との関わり (仮)』  
文部科学省 教科書調査官 三橋 浩志 様

5. 持ち物 ノート PC やタブレット、スマートフォンなど Wi-Fi に接続することができる端末をお持ちください。

6. 参加費 無 料 (本研修会は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 運営委員 佐藤 博之 (明法)、河合 豊明 (品川女子学院)

8. 申込方法 11月15日(金)までに Web にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)



東京私学教育研究所 文系教科研究会 (社会) 担当: 岡沢・船江  
TEL 03-3263-0544

**ご記入のうえ、当日お持ちください。**

(※Web 申込時に自動返信される【研修会申込み受理メール】をプリントアウトし、校長印を押印したものでも可)

文系教科研究会(社会)「地理研修会②」参加申込書〔11月29日(金)実施〕

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の者が当研究所の研修会に参加することについて同意します。

東京私学教育研究所 御中

令和元年 月 日

校 長 ⑩

《案内図》

京浜急行線「北品川駅」  
改札より徒歩2分

JR各線「品川駅」  
高輪口より徒歩12分



※駐車場はありません。  
必ず公共交通機関でお越しください。